

薬物治療アップデート講座②

開催
日時

2026年 1月24日(土) 13:00~14:30

開催方式: Zoomによるオンライン開催(ライブ配信)

受講料: 3,000円(定員100名)

※申込締切日 1月16日(金)(定員になり次第 受付終了)

※取得可能単位: 日本薬剤師研修センター1単位(予定)

※単位取得には受講前にPECS(薬剤師研修・認定電子システム)への登録が必要です。

※本学在学学生及び教員は無料(要申込)

テーマ「気にしていますか?意外と多い 医薬品と医療用高分子との相互作用」

講師: 花輪 剛久(東京理科大学薬学部 教授)

嚥下機能が低下もしくは未熟な患者さん、または微妙な用量調整が必要な患者さんに内用薬を調剤する際は、錠剤の粉碎やカプセルの開封が日常的に行われています。通常、粉碎は乳鉢・乳棒または錠剤粉碎器で行いますが、その様な行為が医薬品成分にどのような変化をもたらしているか気にはなっても目の前で薬を待っている患者さんに一刻も早く調剤をして与薬しなければならないと思うと、なかなか考える時間もとれないのではないのでしょうか?今回は錠剤粉碎、カプセル開封、一包化した際に起こる医薬品相互作用に着目して紹介します。

また、注射剤、外用剤と医療用高分子との相互作用についても合わせて紹介し、日常の業務への参考に、また、このような事例も研究対象になるのか!という研究シーズの発掘に繋げて頂ければ幸いです。

申込
方法

各セミナーの詳しい情報・お申込みはこちら👉

東京理科大学薬学部 医療薬学教育研究支援センター (SCCPER)

<https://sccper.sa-advance.com/>

お申し込み後、自動返信メールで受講料振込先等をお知らせいたします。

入金確認後、講座実施日の2日前までにメールで受講に必要な情報を送付します。

申込についてのお問い合わせ先 sccper@admin.tus.ac.jp

